

PAUL POLMAN

CEO of Unilever (2009 – 2018)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Climate
- Environment
- Strategy

Paul Polmanは、利益をもたらす企業であり、国連グローバルゴールの周りのビジネスリーダーを動員する財団であるIMAGINEの共同創設者兼議長です。

Polmanは、国際商工会議所の議長、Bチーム、サイドビジネススクール、国連グローバルコンパクトの副議長も務めています。ビジネスが利益をもたらすことができる、そしてすべきである主要な支持者である彼は、フィナンシャルタイムズ紙から「過去10年間の傑出したCEO」と評されており、ビジネスと社会の関係の再定義を支援する役割は「パスプレイキング」。

ユニリーバのCEO(2009-2018年)として、ポールポルマンは、長期的なマルチステークホルダーモデルが優れた財務実績と密接に関連していることを実証しました。実際、在任中、ユニリーバはその分野で最もパフォーマンスの高い企業の1つでした。10年間、それは絶えずトップラインとボトムラインの成長を達成しました。さらに、ポルマンは、持続可能な開発目標を策定した国連事務総長のハイレベルパネルのメンバーであり、積極的なSDGの提唱者として、2030年の開発アジェンダのケースを作るために、世界中の組織や業界セクターと協力し続けています。

ポールポルマンはまた、さまざまな重要な目的にお金を寄付し、慈善団体キリマンジャロブラインドトラストを設立する偉大な慈善家でもあります。